開き戸 金具 1

引戸 金具

2

上吊式 引戸金具 3

**AFD** HR

SD

連動炉 オプション

引戸錠

4 5

室内用 アルミ建具 6

取手· 引手 8 スライド 丁番

9 10

収納· 吊金具 11

その他の 家具金物 12

物干金具· 諸金具 13

設計 施工 ガイト

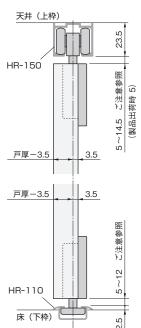
会社案内

## 使用条件

◇折戸1組の総質量:30kg以下 ◇戸の厚さ:20mm~26mm ◇折戸1組の戸幅:800~900mm ※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。 折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上の連結はできません。

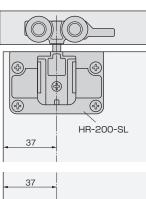
# 設計ガイド

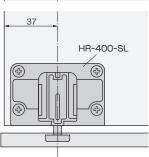
## ■金具の納まり参考図



#### フリーオープンタイプ

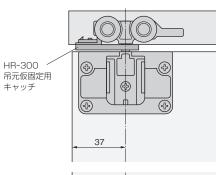
(吊元仮固定用キャッチを使用しない場合)

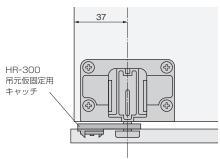




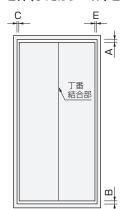
#### 吊元仮固定タイプ

(吊元仮固定用キャッチを使用する場合)





## ■戸と枠(またはレール)との必要すきま寸法



#### ●上下のすきま

A=上部レールと戸の間のすきま寸法=5~14.5 B=下部レールと戸の間のすきま寸法=5~12

#### ●左右のすきま設定(折戸1組の場合)

C+E(吊元固定の場合)

C+E(フリーオープンタイプで吊元仮固定用キャッチを使用しない場合) 使用丁番: HD-35

戸厚/戸幅	400	450	
20	2.0	1.8	
23	2.5	2.2	
26	3.0	2.6	

※戸幅400mm未満で使用する場合にはご相談ください。

※上記の参考値は「上下の金具の軸位置=戸端から37mm」、「丁番結合部のすきまは0mm」として算出しています。

# ご注意

上下のすきま寸法は、AとBの最小値どうしを足した寸法(=10mm)、 あるいは最大値どうしを足した寸法(=26.5mm)に設定しますと、戸の 上下調整ができませんのでご注意ください。

上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法 (ただし、10mm<上下のすきま<26.5mm)

すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ

余裕のある寸法を設定してください。

## ※下表は戸が軸回転する範囲の参考値です。この値に枠や戸の反りなどを考慮した寸法をプラスして設定してください。

使用丁番: HD-35 戸厚/戸幅 450 400 20 4.6 4.5 23 59 61

26 7.6 CまたはEが吊元固定の 場合の吊元側すきま寸法

戸厚 C (またはF) 20 3.5 4.8 23 26 6.3

■表記追加(25/07/01)

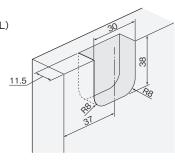
## ■戸を開けた時のX寸法



- ●吊元仮固定用キャッチを使用しない場合 X=戸厚+104mm
- ●吊元仮固定用キャッチを使用する場合 X=戸厚+118mm+吊元側すきま寸法
- ※上記計算式は、「使用丁番HD-35」、「上下の車の軸位置=戸端から37mm」 として算出しています。

### ■戸の加工寸法参考図

上部吊り車 (HR-200-SL) の取付け加工寸法



## 下部ガイド (HR-400-SL) の取付け加工寸法

